

名古屋市瑞穂区高辻町 14-18

2014 年 12 月 18 日

各 位

日本特殊陶業株式会社

**スパークプラグ年 10 億個の生産体制構築に向けて新工場を建設**

日本特殊陶業株式会社(社長:尾堂真一、本社:名古屋市瑞穂区)は、当社 100%出資の子会社である株式会社日特製作所(社長:小寺守、本社:名古屋市南区、以下、日特製作所)が、小牧テクノジャンクション内に新工場を建設することを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

**新工場建設の目的**

当社は、主力製品のスパークプラグにおいて、高品質・高性能な製品を世界中のお客様にお届けし、ビジネスを拡大するとともに、世界トップシェアの地位を築いてまいりました。今後においても、スパークプラグの世界需要は、新興国を中心にますます拡大していくことが予想され、この需要に対応すべく、グローバルでの供給能力を整備し、生産体制を構築することが必要になります。当社は、2020 年に年 10 億個の生産体制構築を目指して投資を行っており、2014 年 4 月には、岐阜県可児市の「株式会社日特スパークテック東濃」において、スパークプラグの基幹部品である絶縁体の新工場が稼働しました。また、2015 年 4 月からは、タイの「株式会社スパークテックタイランド」において、同じくスパークプラグにおける重要な部品である主体金具の新工場が稼働予定です。

今回の日特製作所の新工場も、2020 年の生産体制構築に向けた取り組みの一環となり、スパークプラグの中心電極、端子等の部品の供給能力増強を目的としております。現在は、日特製作所の笠寺工場および大口工場に加え、当社の本社工場および小牧工場において、中心電極、端子等の部品の製造しておりますが、今後は新工場への集約を進めてまいります。

当社では、市場のニーズに対してより迅速に高品質な製品をご提供できるよう、今後も、中長期的な視点に基づき、グローバル生産体制の構築を進めてまいります。

### 新工場の概要

- (1)建設予定地 : 愛知県小牧市大字大草字檀之上 5412-3 (小牧テクノジャンクション内)
- (2)生產品目 : 中心電極・端子等のスパークプラグ部品
- (3)生産能力 : 2020年までに現状能力から約30%増
- (4)敷地面積 : 約26,000 m<sup>2</sup>
- (5)着工予定 : 2015年5月
- (6)操業開始 : 2016年3月
- (7)投資金額 : 約70億円(建屋・設備)

### 株式会社 日特製作所の概要

- (1)商号 : 株式会社 日特製作所 (当社100%出資子会社)
- (2)所在地 : 愛知県名古屋市南区道全町2-26
- (3)代表者 : 小寺 守
- (4)設立年 : 1961年
- (5)資本金 : 8,000万円
- (6)事業内容 : スパークプラグ部品
- (7)従業員数 : 208名(2014年3月31日現在)

### 新工場 完成予想図



## ■日本特殊陶業株式会社について

当社は、1936年に創業し、名古屋市に本社を構える総合セラミックスメーカーです。内燃機関におけるスパークプラグ、排気酸素センサにおいては、世界トップシェアを有し、また、半導体部品におけるパッケージ、機械工具、医療用に用いられるバイオセラミックス、産業用セラミックスなど幅広いラインアップを提供しております。世界中に販売・製造拠点を有し、12,000名を超える従業員が世界の皆さまに新たな価値を提供できるよう取り組んでいます。現在は、持続可能な社会における環境エネルギー、次世代自動車、医療などの製品開発にも取り組んでおります。今後も、「ナンバーワンかつオンリーワンのものづくり」を目指し、変革と挑戦を続けてまいります。

詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

<http://www.ngkntk.co.jp/>

以上

## ■お問い合わせ先

広報室 松野

電話:052-872-5896